

蓮田市一般会計補正予算 (第6号)など

24議案を同意・可決



定例会初日、議案の提案説明を行う中野市長

令和3年12月定例会は、去る11月26日から12月20日までの25日間の会期で開かれました。
今定例会では、初日に市長提出議案として「蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」「令和3年度蓮田市一般会計補正予算(第6号)」など11議案が上程され、当日に追加で「蓮田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」や「令和3年度蓮田市一般会計補正予算(第7号)」など、12議案が上程され、いずれも同意・可決しました。
また、最終日には追加で市長提出議案として、「令和3年度蓮田市一般会計補正予算(第9号)」が提出され、可決しました。さらに、議員から「議案第69号蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正の動議」が提出されましたが、否決となりました。

市長提出議案

議案第68号 蓮田市教育委員会教育長の任命について

蓮田市教育委員会教育長の西山通夫氏の任期が満了となるため、再び同氏を任命することについて、同意を求められたものです。

議案第69号 蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の

一部改正に伴う改正

内容は、未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額を2分の1に減額するものです。施行日は、令和4年4月1日です。

長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正に伴う改正

内容は、長期優良住宅建築等計画の認定等について、認定対象となる建築物、認定申請における手続き及び認定審査の基準が変更されたため、審査手数料を改めるものです。
施行日は、令和4年2月20日です。

議案第70号 蓮田市手数料条例の一部を改正する条例

議案第71号 蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

内閣府令で定める基準の

一部改正に伴う改正

内閣府令で定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一

ルスワクチン接種にかかる負担金並びに補助金を計上。財政調整基金繰入金については、財源調整のため、繰り入れを実施。

また、諸収入は令和2年度生活保護費負担金国庫精算交付金など前年度分の精算交付金を計上。

歳出では、新型コロナウイルス感染症対策関連として、新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目接種）の体制確保のため、新型コロナウイルスワクチン接種事業の経費を計上。

また、昨年度も実施した感染拡大防止策を実施して営業を継続するバス・タクシー事業者の経営を支援する公共交通支援金事業に要する経費を計上。ほかに公有財産管理事業で市庁舎の東側敷地に隣接する用地を取得するための経費を計上。また、小学校校舎整備事業では、蓮田中央小学校校舎増築工事の設計のための経費を計上。

繰越明許費では、新型コロナウイルスワクチン接種事業や蓮田中央小学校校舎整備事業など、執行に期間を要するものについて設定し、債務負担行為の補正では本年度中に契約を締結する必要があることから、コミュニティセンター管理運営業務委託費や緊急通報システム業務委託費などについて設定。

反対討論

『デジタル化』のねらいは、地方自治体が持つ個人情報その保護こそ自治体の役割

デジタル関連法は国や地方自治体のシステムや規定を標準化して、個人情報を含むデータの利用を強力に進めるもの。個人情報保護のため、例規整備委託は進めるべきではない。

自治体中間サーバーに健康診査の情報を登録するための連携システム整備費用等がある。情報漏えいのリスクがある連携システムを進めるべきではない。

児童手当法の一部改正により特例給付の対象から外れる子は150人。所得制限を設けるべきでない。よって日本共産党は反対する。

賛成討論

校舎整備は効率的に、また債務負担行為は限度額を示せ

次の2点を指摘して賛成する。
一つは、蓮田中央小学校の校舎増築設計費だ。今後は、継ぎ接ぎではなく、例えば学童保育所や北側校舎などと合築し、費用削減と将来の敷地確保を図る効果的な整備をされたい。

もう一つは、コミュニティセンターの管理運営業務に関する債務負担行為だ。本案では、その限度額が「指定管理者との協定による額」とされ、市民負担が過大になる恐れがある。次回からは、限度額を示されるよう改善を要望する。

議案第76号 令和3年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

諸支出金の増額

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4809万3000円を追加し、予算総額を63億6598万9000円とするものです。

諸支出金は、一般被保険者保険税過年度分過誤納還付金及び補助金等返還金の増額です。

議案第77号 令和3年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

後期高齢者医療広域連合 納付金を減額

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ669万7000円を減額し、予算総額を10億828万2000円とするものです。
後期高齢者医療広域連合納付金を保険基金安定繰入金額の確定により、減額するものです。

議案第78号 令和3年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第3号）

委託費などに 債務負担行為を設定

内容は、地域包括支援センター運営業務委託費や生活支援体制整備事業業務委託費などについて、本年度中に契約を締結する必要があることから、債務負担行為の設定をするものです。

議案第79号 蓮田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議案第80号 市長及び副市長の給与等に関する条例及び蓮田市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

市長・副市長・教育長並びに 議員の期末手当を引き下げ

これら2議案は、市長・副市長、教育長並びに議員の期末手当の支給割合を現行の

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は14件で、次のとおりです。

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 令和4年度予算編成方針について
- 3 東日本大震災関連の取り組み状況について
- 4 交通安全対策について
- 5 環境学習館建設事業の進捗状況について
- 6 はなみずき作業所建設事業の進捗状況について
- 7 地下鉄7号線建設誘致期成同盟会の活動状況について
- 8 蓮田サービスエリア（上り線）「花と緑のやすらぎハイウェイガーデンプロジェクト」の実施について
- 9 蓮田駅西口行政センターの利用状況について
- 10 小・中学校施設の整備について
- 11 新設保育園等の整備について
- 12 蓮田市総合市民体育館サブアリーナ建設等検討会議の状況について
- 13 東北自動車道埼玉県消防連絡協議会合同訓練について
- 14 各部の主な事業の進捗状況について

2・25月から0・15月引き下げて、2・075月に改め、年間の支給割合を4・30月とするものです。

議案第81号 蓮田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第82号 令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第7号）

議案第83号 令和3年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

議案第84号 令和3年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

議案第85号 令和3年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第4号）

議案第86号 令和3年度蓮田市計画事業黒浜土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

議案第87号 令和3年度蓮田市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計補正予算（第2号）

議案第88号 令和3年度蓮田市水道事業会計補正予算（第3号）

議案第89号 令和3年度蓮田市下水道事業会計補正予算（第2号）

市職員の期末手当 0・15月引き下げ

これら9議案は、人事院勧告に鑑み、職員の期末手当の支給割合を現行の1・275月から0・15月引き下げて、1・125月に改め、

年間の支給割合を4・30月とするものなどです。

議案第90号 令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第8号）

子育て世帯への臨時特別給付金並びに水稲経営次期作支援交付金の支給に関する予算を計上

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億3440万円を追加し、予算総額を218億9220万円とするものです。

歳入では、国庫支出金は、子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金4億2690万円を計上。また、財政調整基金繰入金750万円を計上。

歳出では、歳入を受けて、子育て世帯への臨時特別給付金の支給に係る経費を計上。

また、新型コロナウイルス感染症対策等に伴う外食産業を中心とした需要減少による米価下落の影響を受けた農家に対し、事業継続を支援する水稲経営次期作支援交付金を支給するための経費を計上。

問題点はあるが、子育て支援という観点で賛成

問題点を指摘しながら賛成をする。内容は、所得制限を設け、18歳以下の子ども一人当たり5万円の現金とクーポン5万円を支給するというものである。問題点1は、クーポン支給は迅速な支援にならない。問題点2は、現金10万円支給の事務費は全国で約300億円に済むが、クーポン支給だと事務費に約1000億円かかる。以上のように問題点はあるが、子育て支援

という観点から、日本共産党は賛成する。

議案第91号 令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第9号）

子育て世帯への臨時特別給付金の現金支給に関する予算を計上

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億2670万円を追加し、予算総額を223億1890万円とするものです。

歳入では、国庫支出金は、子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金4億2670万円を計上。

歳出では、歳入を受けて、子育て世帯への臨時特別給付金事業に係る経費を計上。

政治的決断は、速やかに

残り5万円分の「子育て世帯への臨時特別給付金」について、私は一般質問が終わった13日に市当局に年内支給を要望した。その時点では、できないということだったが、政府の方針や世論の流れ、議会からの要望もあり、今日予算案の提出を見るに至った。この短い時間でよく頑張ったと思う。やればできる。このような決断は、市長がもっと早くしていれば、市民もさらに安心し喜んだことだと思う。



ホームページで
会議録が
閲覧できます

<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>

議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたいかたは、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。

これまで市役所などの公共施設に備えてあった会議録は、今までも同様に次の施設でご覧になれます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、施設が休館している場合があります。

- 市役所行政資料コーナー
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館
- 勤労青少年ホーム
- 蓮田駅西口行政センター

動

議

議案第69号蓮田市民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正の動議

この動議は、「国民健康保険税の均等割額は、加入者一人一人に均等に掛かるものであり、家族に子どもが増えると国保税の負担が重くなるこの仕組みは、子育て世帯支援の観点から早急な見直しを求められており、全国知事会や全国市長会でも要望がされている。今回、国が未就学児までの均等割半額減額に踏み出したことは、その見直しの声に後押しされたことを示している。そもそも、加入する医療保険制度によって、負担割合に大きく差が出ることは不平等であり、また、国民皆保険制度の最後の受け皿としての役割を果たすためには、他の医療保険制度と同程度の負担割合になるよう、国が公的に負担して然るべきものであることを指摘しつつ、蓮田市としては、国に先がけた先進的な子育て支援として、国民健康保険加入世帯の子ども（18歳になつて最初の3月31日まで）の均等割軽減を直ちに行い、支援の姿勢を示すべきである。」として、榎本菜保議員ほか1名から提出されました。

採決の結果、この動議は賛成少数（5名）で否決となりました。

反対討論

前回も指摘したが、議論が不足

前回も同様の提案があり、今後

しっかり議論をしていくべきだと指摘させていただいたが、その後、議会上げられるわけでもなく、委員会で議論されることもなかった。今回も最終日になって、修正案という形で出されたが、何が蓮田市にとって良いのかということをしっかり議論することが大切だ。その点が現状では欠けているので反対する。

賛成討論

国に先がけて、18歳以下の子どもの国保税均等割免除実施を

日本共産党は修正案に賛成する。

国保税の均等割額は、無収入の子どもにも課税される。共産党のアンケートや、市民から「負担が重い」「赤ちゃんにまで課税はおかしい」という切実な声を多く伺ってきた。

本来、負担軽減は国が行うべき施策だが、県内では令和3年3月時点で、4市4町が子どもの均等割減免を国に先がけて行っている。

今まさに寄せられている「国保税が高い」の声、また、子育て支援を求める声に、市は支援の姿勢を示すべきである。

賛成討論

子育て支援都市経営の観点から必要であり、全国知事会や市長会の後押しもあつたから賛成

以下3つの観点から賛成する。

①子育て支援の観点では、18歳未満の均等割廃止は子育ての負担軽減であり、「子育てするなら蓮田市へ」と100回唱えるより現実的。

②都市経営の観点では、所得制限無く一律にメリットがあるので人口増に繋がり、長期的に見れば税収増となる。

③地方自治の観点では、全国知事会・市長会も後押ししている。

議会運営研修会を開催



去る12月22日(水)に早稲田大学マニフェスト研究所事務局長の中村健先生を講師に招き、今回は議員のみを対象として市役所の会議室で研修会を開催しました。講師から「議会の標準装備となった基本条例の成果と課題」と題してご講演をいただき、議会改革についての見識が深まりました。さまざまな事例や体験などを交えてお話をいただき、大変有意義な研修会となりました。



■議会中継について

本会議は、インターネットによるライブ中継並びに録画映像の視聴が可能です。

蓮田市議会 議会中継について

議会中継アドレス https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hasuda/WebView/rd/council_1.html